



平成21年度

主要な事業

1 活力を支える快適な生活基盤づくり

(1) 災害に強いまちをつくる

()内は平成20年度当初予算

公共施設耐震化関係

公共施設耐震化計画に基づき、耐震診断を実施し、診断の結果優先度の高い施設から順次耐震化を図ります。

新 多機能型健康福祉施設耐震診断	210万円
新 保育所(神明、みずほ、立待、かわだ)耐震診断	470万円
新 児童センター(石田、本町、神中、北中山、新横江)耐震診断	585万円
新 幼稚園(鯖江東、北中山)耐震診断	230万円

耐震診断・耐震改修促進関係

木造住宅耐震診断促進事業 昭和56年5月31日以前に建築した1戸建て木造住宅の耐震診断と補強プラン作成をセットで行う場合の費用60,000円のうち54,000円を補助します。	162万円(108万円)
木造住宅耐震改修促進事業 昭和56年5月31日以前に建築した1戸建て木造住宅のうち、耐震診断評点が1.0未満の住宅の耐震改修工事を実施する場合に、所有者に対し改修費用の2/3(上限600千円)を補助します。	600万円(600万円)

自主防災組織活動活性化関係

自主防災組織活動活性化補助事業 自主防災組織の活動に必要な資機材の整備等に対し、その経費の一部を補助します。	400万円(450万円)
自主防災組織育成事業 リーダー研修会の開催や地域防災マップ作成の支援等を行います。	95万7千円(86万9千円)

除雪対策関係

除雪機械対策事業 除雪機械を借り上げ、除雪委託業者に貸与します。	1,600万円(2,400万円)
除雪機械確保事業 除雪委託業者が保有する除雪借上げ機械の車検費用等の維持費の一部を補助し、除雪機械の確保に努めます。	1,814万4千円(0万円)
住民参加で雪に強く快適なみちづくり事業 除雪車が走行できない市道を地域住民自らが除雪する場合に、町内会に対し補助を行います。〔30千円/km×実施市道延長×実施回数〕また、除排雪のための雪置き場を無償提供される場合に、町内会に対し補助を行います。〔固定資産税・都市計画税の2ヵ月分相当額〕	120万円(120万円)

公共下水道雨水管渠整備関係

新 雨水貯留施設等助成事業 雨水貯留タンクの設置、雨水浸透枘の設置、浄化槽の雨水再利用タンクへの改造に対し、補助を行います。	120万円 下水道事業特別会計 60万円 農業集落排水事業特別会計 60万円
---	--

雨水管渠整備事業	5億100万円(2億9,700万円)
東工ポンプ場の整備(第2号ポンプの設計、既存施設撤去等)の 継続と御幸神中第2雨水幹線の工事、日之出雨水幹線の設計を行 います。	下水道事業特別会計

災害に強い農林業基盤整備関係

新 村づくり交付金事業	6,060万円
豪雨時の居住地域の浸水被害を防止するために、排水機場や排水路の 改修を行います。	
中山間地域総合整備事業(県営事業負担金)	4,425万円(2,437万5千円)
河和田地区において、圃場、ため池、用排水路および農道の整備 を行います。	
ため池等整備事業(県営事業負担金)	4,062万5千円(937万5千円)
流域の流量量に対し排水能力が不足している上河端排水機場の改 修を行います。	

(2) 快適で住みよいまちをつくる

市営住宅整備関係

新 市営住宅建築事業	970万円
平井団地D棟の建替えのための実施設計と地質調査を行います。	

公園整備関係

市民生活の快適性を高めるため、公園施設の整備、改修を行います。	
大谷公園整備(補助)	1億円(1億円)
公園施設整備(単独)	2,630万円(6,655万円)
うち 新 西山公園イルミネーション整備事業	500万円
西山公園をLEDでライトアップするのにあわせ、 家族が作る電飾ツリーコンテストを行います。	

市道・橋梁の整備・改修関係

新 橋梁長寿命化点検事業	100万円
橋梁の長寿命化計画の策定のために、詳細点検を行います。	
橋梁整備事業(新設改良・補修)	8,600万円(8,600万円)
磯部中戸口線等の橋梁整備を行います。	
地区幹線道路整備事業	1,000万円(2,000万円)
北中6号線の橋梁撤去を行います。	
地域再生道路整備事業	4,800万円(2,800万円)
松成幹線、別所川島線の橋梁改良を行います。	
幹線道路の舗装改修事業	2,800万円(5,000万円)
新規の高専線と住吉山線の舗装改修を行います。	
道路事業(県営事業負担金)	2,470万円(2,000万円)
市道整備(改良・舗装)事業	1億7,170万円(2億1,540万円)
市道の改良、舗装を行います。	

交通安全施設整備関係

交通の安全性を高めるため、歩道などの整備を行います。	
鯖江駅北線の歩道バリアフリー化	2,000万円(3,000万円)
区画線・反射鏡・防護柵・視線誘導標等の整備、補修	1,660万円(1,660万円)

上水道の安定供給関係

水道事業会計

新 地域水道ビジョンの策定事業	1,000 万円
水道事業の現状と将来の見通しを分析・評価し、目指すべき将来像を描き、その実現の方策を示すために策定します。	
上水道第4次拡張事業	2億2,300万円(6億250万円)
配水池築造、配水管、遠方監視制御設備等を整備します。	

公共交通確保対策関係

【つつじバス】

新 家族あいのりの旅支援事業	50 万円
市内小学3・4年児童とその家族を対象に、つつじバスを利用した『家族あいのりの旅』を鯖江百景パンフやバス時刻表を見ながら計画し、鯖江の宝や公共交通の重要性を学習してもらいます。	
乗ろう、守ろう、みんなのつつじバス運行事業	8,495万円(8,353万円)
市内11路線を低床バス、民間の小・中型バス、ジャンボタクシーなど計7台により、1日当たり各地区4便以上運行します。 〔利用料金〕1回乗車100円。ただし、小学生以下、障がいのある人および65歳以上の運転免許自主返納者は無料。	

【福井鉄道】

福井鉄道福武線支援事業	4,000万円(3,940万円)
福井鉄道福武線の維持・修繕および利用促進のための支援を行います。	

【JR】

鯖江公共交通・観光振興市民の会運営補助事業	100万円(100万円)
サンダーバード号の鯖江駅停車本数増を目指した企画やコミュニティバスのあり方、観光振興策等の協議を行っている「鯖江公共交通・観光振興市民の会」の運営に対し、支援を行います。	

電子市役所整備関係

新 電子調達システム共同運用事業	769万7千円
福井県の電子入札システムに、参加(共同運用)します。	
新 地方税電子申告システム(eLTAX)導入事業	510万円
地方税の申告等の手続きをインターネットを利用して電子的に行い、利用者(納税側)、市町村(課税側)双方の税務事務の効率化を図ります。	

(3) 環境にやさしいまちをつくる

地球温暖化対策関係

新 住宅用太陽光発電システム設置補助事業	50万円
住宅用太陽光発電システムの設置費用の一部(1kw当り12,000円、上限48,000円)を補助します。	
太陽熱利用温水器設置補助事業	30万円(30万円)
太陽熱利用温水器の購入および設置費用の一部(20%以内、上限3万円)を補助します。	
低公害公用車購入	260万円(590万円)
公用車両の老朽化(廃車)更新に伴い地球環境にやさしい低公害車を導入します。〔普通車1台〕	

ごみ減量化対策関係

生ごみ減量化・堆肥化事業	244万円(148万6千円)
モデル地区(乙坂今北、河和田)に設置した生ごみ処理機を活用し、生ごみの減量化・堆肥化を行います。	
生ごみリサイクル市民ネットワーク事業補助金	200万円(200万円)
生ごみリサイクル市民ネットワークによる生ごみ堆肥化活動に対し、補助をします。	
ごみ問題懇話会運営事業	27万2千円(18万1千円)
ごみ問題について考える懇話会を開催します。	
廃棄物分別排出の啓発事業	77万円(77万円)
一般廃棄物分別排出表を全戸配布します。	
ごみ減量化・資源化市民啓発事業	110万円(111万4千円)
ごみ処理施設の見学会等により、ごみの減量化・資源化の啓発を行います。	
買物袋持参啓発事業	9万円(9万円)
買物袋持参の実態調査を行うとともに、買物袋持参の啓発を行います。	

環境市民活動促進関係

環境教育・環境学習推進事業	330万円(330万円)
環境教育支援センターの指定管理者と協働し、かんきょう市民大学・環境リーダー養成講座、環境アドバイザーの派遣などの各種環境教育事業および環境フェアなどの環境啓発事業を展開します。	
自然保護活動推進事業	10万円(10万円)
地域に生息する野鳥の観察やさばえのおいしい水(桃源清水、三場坂清水)を通し、自然にふれあうとともに自然保護意識の醸成を図るための環境教育を行います。	
河川環境保全活動推進事業	130万円(130万円)
日野川を清く美しくする会の河川等の美化・愛護活動に対し、補助を行います。	
環境活動団体支援事業	80万円(80万円)
環境活動を行う団体に対し補助を行います。	
子どもエコクラブ活動助成事業	70万円(80万円)
各クラブの活動に対し補助を行うほか、活動報告会の企画運営、環境アドバイザーの派遣等を行います。	
環境活動表彰事業	13万円(12万円)
環境まちづくり活動を積極的に実践している個人または団体を表彰し、活動事例を広く市民に紹介します。	
I S Oネットワーク事業	10万円(10万円)
市内の企業間の環境情報の共有の場、研修の場として、会議および研修会を開催します。	
わが家の環境I S O事業	12万円(44万7千円)
本市独自の家庭版I S Oの普及啓発、制度研修会の開催、制度の運用を行います。	
再掲：生ごみリサイクル市民ネットワーク事業補助金	200万(200万円)
生ごみリサイクル市民ネットワークによる生ごみ堆肥化活動に対し、補助をします。	

環境監視調査関係

一般環境監視調査事業	938万7千円(942万6千円)
大気、水質、土壌の状況を測定・分析します。	
事業所立入環境調査事業	550万1千円(556万7千円)

事業所に立入り、大気、水質、悪臭の状況を測定・分析し、適切な指導を行います。	
騒音・振動・悪臭調査事業	210万円(188万3千円)
騒音、振動、悪臭の状況を測定・分析します。	
環境監視測定機器整備事業	600万円(600万円)
環境測定機器更新計画に基づき、各種機器を更新します。	

水環境保全関係

新 管渠維持補修事業	1,700万円
下水道管渠の劣化状況等を調査し、補修します。	下水道事業特別会計
水洗便所改造資金貸付金	6,000万円(7,000万円)
下水道接続工事に要する資金工面が困難な市民等に対し、融資斡旋を行います。	下水道事業特別会計 3,000万円(4,000万円) 農業集落排水事業特別会計 3,000万円(3,000万円)
合併処理浄化槽設置推進補助事業	525万3千円(1,229万7千円)
個人による合併処理浄化槽設置に対し、補助を行います。	
農業集落排水施設整備事業	600万円(600万円)
(立待、豊、吉川、豊西、日野川西、吉川東地区)	農業集落排水事業特別会計
公共下水道施設整備事業	6億8,687万9千円(10億230万7千円)
(下水処理場改築、汚水管渠整備、公共柵設置)	下水道事業特別会計
農業集落排水・公共下水道施設管理運営事業	3億9,738万2千円(3億9,570万5千円)
(下水処理場、汚水中継所)	下水道事業特別会計 2億9,966万7千円(3億880万5千円) 農業集落排水事業特別会計 9,771万5千円(8,690万円)

地下水汚染対策関係

地下水汚染監視事業	676万4千円(648万7千円)
ガスクロマトグラフ質量分析計により地下水(水質有機塩素系化合物)の分析を行い、汚染状況の監視を行います。	
地下水揚水処理施設整備事業	210万円(420万円)
地下からポンプで揚水し、環境汚染物質(トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン)を除去する施設の維持・更新を行います。	

(4) 健康で安心して暮らせるまちをつくる

高齢者等の自立支援関係

新 成年後見制度利用支援事業	43万6千円
成年後見制度の申立に要する経費の一部を助成します。	
新 福祉ホーム事業	38万4千円
福祉ホーム入居者が低額な料金で居室その他の設備を利用でき、日常生活に必要な支援を受けられるよう、その費用の一部を負担します。	

いきがい・健康づくり関係

健康のまちづくり健康診査事業	6,232万1千円(8,274万5千円)
健康のまち鯖江にふさわしい健診体制を整え、国民健康保険加入者で40歳から75歳までの方に特定健診・特定保健指導を、20歳から39歳までと後期高齢者医療保険加入者を対象に健康診査を実施します。また、65歳以上の方に生活機能評価を実施し、特定高齢者の把握に努めます。	うち国民健康保険事業特別会計 2,778万3千円 (2,756万9千円) 介護保険事業特別会計 1,882万1千円 (3,069万2千円)
妊婦一般健康診査事業	7,922万8千円(2,712万9千円)
妊娠届を提出したすべての妊婦に対し、公費負担の健診を拡充します。	
がん検診事業	2,611万3千円(2,592万9千円)
がんの早期発見のため肺、胃、大腸、子宮、乳、前立腺がん検診を実施します。	
高齢者いきがい講座	378万3千円(379万3千円)
60歳以上の高齢者を対象とした陶芸、絵画等の講座を開講します。	
老人クラブ活動等補助事業(補助、単独)	357万4千円(337万4千円)
老人クラブ連合会の各種活動に対し、補助を行います。	
単位老人クラブ活動等補助事業	424万8千円(424万8千円)
単位老人クラブの活動に対し、補助を行います。	
老人マッサージ施術費助成事業	210万円(200万円)
65歳以上の高齢者に対し、市内のはり、きゅう、マッサージ施術所における保険適用外の施術費用の一部を補助します。	
配食サービス事業	307万2千円(307万2千円)
概ね65歳以上の調理が困難なひとり暮らし高齢者または高齢者世帯に対し、栄養バランスの良い配食サービスを週1回提供します。	
ひとり暮らし老人の集い開催事業	94万5千円(94万5千円)
ひとり暮らしの高齢者を市内の公民館等に招待し、慰安します。	
保健対策推進事業	498万4千円(500万4千円)
健康福祉フェアの開催、健康づくりかわら版や健康カレンダーの発行などを行います。	うち国民健康保険事業特別会計 168万8千円(168万8千円)
食育フェア開催事業	134万円(103万5千円)
親子や家族で楽しみながら様々な食育の体験等ができる食育フェアを開催します。	
食生活改善推進事業	127万3千円(172万8千円)
望ましい食行動や食習慣の理解を深める教室や講座、食生活改善を推進する推進員の養成講座を開催します。	
開放学校開催事業	167万円(172万5千円)
市民がスポーツを楽しむ場として、学校施設を開放します。	

介護予防関係

新 認知症ケア人材育成等事業	40万円
-----------------------	------

認知症高齢者の医療・福祉・介護等に携わる地域の専門職に対して研修を行います。

新 高齢者訪問事業	102万6千円
高齢者の居宅に保健師等が訪問し介護予防の支援を行います。	介護保険事業特別会計
介護予防人材養成事業	71万7千円(50万円)
認知症予防、音楽療法の実践的な知識と技術を習得する研修を開催します。	介護保険事業特別会計
健康寿命いきいきサロン事業	562万円(538万円)
町内公民館等で自主運営型のサロンを開催し、介護予防に関する普及啓発を行います。	介護保険事業特別会計
介護予防いきいき講座事業	436万9千円(412万円)
町内公民館等で一般高齢者を対象に介護予防講座を開催します。	介護保険事業特別会計
生活管理指導短期宿泊事業	24万円(24万円)
身体上または精神上的の障がいにより一時的に日常生活が困難な虚弱者(ひとり暮らしの高齢者(65歳以上)および高齢者世帯員)が生活習慣等の指導を受けるために養護老人ホームに入所した場合、入所費用の一部を助成します。	介護保険事業特別会計
通所型介護予防事業	747万9千円(694万2千円)
要支援・要介護状態になるおそれのある高齢者に対し、地区公民館等で通所型の介護予防事業を行います。	介護保険事業特別会計
介護予防普及啓発事業	235万4千円(281万円)
一般高齢者を対象に、老人クラブや老年大学等の高齢者の集まりの場を利用した介護予防普及講座を行います。	介護保険事業特別会計

安心生活確保関係

訪問家事援助事業	338万円(354万8千円)
ひとり暮らしの高齢者(65歳以上)および高齢者世帯員を対象に家事の援助を行います。	
軽作業援助事業	112万円(112万円)
ひとり暮らしの高齢者(65歳以上)および高齢者世帯員を対象に家事の援助を行います。	
緊急通報体制整備事業	333万円(267万6千円)
ひとり暮らしの高齢者および高齢者世帯を対象に、緊急時にボタンを押すことで消防署に自動通報する装置を貸与します。	
ひとり暮らし老人友愛訪問事業	121万3千円(122万9千円)
ひとり暮らしの高齢者および高齢者世帯を対象に、民生委員が定期的に乳酸菌飲料を持参し訪問します。	
ひとり暮らし老人等除雪対策事業	76万8千円(76万8千円)
家族等の援助を受けることができない65歳以上のひとり暮らし高齢者、高齢者世帯、ひとり暮らし身障者世帯、母子寡婦世帯等を対象に、地域ぐるみ雪おろし推進協議会を介した除雪経費の一部を助成します。	
日常生活用具給付等事業	84万円(84万円)
住民税非課税の概ね65歳以上のひとり暮らし高齢者および高齢者世帯に対し、電磁調理器、火災警報器を給付します。	

介護サービス等関係

あんしんステイ事業	63万円(105万円)
在宅介護認定高齢者が災害等の理由により給付日数を超えて短期入所介護を受ける場合に入所費用の一部を助成します。	
介護保険居宅サービス利用者負担軽減事業	30万円(30万円)
生活困窮者を対象に、利用者負担を軽減します。(他軽減措置優先)	

在宅介護サービス利用支援金支給事業 介護認定者（要介護3～5）のうち住民税非課税世帯者を対象に、 介護サービス利用の支援金を給付します。	90万円（ 60万円）	
移送・外出支援サービス事業 介護認定者（要介護3～5）が医療機関や在宅保健福祉サービス提 供施設等に通うための外出を支援するため、タクシー乗車券を発 行します。	12万円（ 12万円）	
介護相談員派遣事業 介護施設に介護相談員を派遣し、利用者の不安・不満解消のため、 利用者の相談に応じるとともに、介護施設のサービス向上を図り ます。	118万1千円（ 95万円）	介護保険事業特別会計
施設介護サービス費給付事業 介護施設サービス費用の9割を給付します。	17億3,900万円（17億1,380万円）	介護保険事業特別会計
居宅介護サービス費・介護予防サービス費給付事業 在宅の介護認定者に対し、居宅介護サービス費用の9割を給付し ます。	13億3,400万円（12億8,010万円）	介護保険事業特別会計
居宅介護サービス計画費・介護予防サービス計画費給付事業 在宅の介護認定者に対し、介護支援計画費用を給付します。	1億3,688万円（1億2,110万円）	介護保険事業特別会計
特定入所者介護サービス費・特定入所者介護予防サービス費給付事業 低所得の介護認定者に対し、居住費および食費の基準に応じ介護 サービス費を給付します。	8,220万円（8,220万円）	介護保険事業特別会計
要介護老人住宅改造助成事業 介護認定者に対応するための家屋内および家屋周辺の改修工事費 用の一部を助成します。	200万8千円（200万8千円）	介護保険事業特別会計
居宅介護住宅改修費・介護予防住宅改修費給付事業 介護認定者に対し、対象の住宅改修工事費用の9割を給付します。	1,800万円（1,400万円）	介護保険事業特別会計
居宅介護福祉用具購入費・介護予防福祉用具購入費給付事業 在宅の介護認定者に対し、福祉用具購入費の9割を給付します。	440万円（380万円）	介護保険事業特別会計
地域密着型介護サービス費・地域密着型介護予防サービス費給付事業 介護認定者に対し、小規模多機能型介護、認知症対応型共同生活 介護等の地域密着型介護サービス費用の9割を給付します。	3億5,350万円（3億5,450万円）	介護保険事業特別会計
高額介護サービス費支給事業 介護認定者に対し、給付上限を超えた介護サービス費用を給付し ます。	4,020万円（3,618万円）	介護保険事業特別会計
高額介護サービス費貸付事業 介護サービスの利用負担金が著しく高額となった場合に、その資 金の貸付を行います。	200万円（200万円）	介護保険事業特別会計
家族介護支援事業 在宅で介護を行う家族等に対し、知識・技能を身につける教室や 講演会を開催します。	50万円（50万円）	介護保険事業特別会計

医療体制充実確保関係

病院群輪番制病院運営事業 休日および夜間に救急患者の受入体制をとっている医療機関に対 し、人件費の補助を行います。	99万8千円（85万2千円）	
小児救急医療支援事業 夜間における小児救急患者の受入体制をとっている医療機関に対 し、人件費の補助を行います。	74万4千円（39万6千円）	
休日当番医制運営事業 休日診療、救急医療知識の普及啓発を行います。	321万3千円（279万2千円）	

(5) 子育てにやさしいまちをつくる

相談・指導関係

家庭児童相談員設置事業 家庭相談員を配置し、保護者に対し、児童に関する相談・指導を行います。	227万円(346万8千円)
母子自立支援員設置事業 母子自立支援員を配置し、ひとり親家庭等の相談・指導を行います。	229万7千円(249万3千円)
保育カウンセラー事業 臨床心理士が定期的に園を訪問し、園児の状況把握、障がいをもつ児童の指導等を行います。	120万円(120万円)
子育てマイスター地域活動推進事業 県が認定登録した子育てマイスターを活用した相談会を開催します。	24万円(24万円)
母子栄養管理事業 母子健康相談や健康診査等の時に、離乳食、乳幼児食についての指導を行います。	88万1千円(77万1千円)
母子保健相談指導事業 子どもが健やかに成長、発達するよう健康的な生活習慣を確立するための母子健康教育、健康相談を行うほか、父子手帳を交付し父親の育児参加を促します。	146万8千円(143万8千円) うち国民健康保険事業特別会計 18万7千円(18万7千円)
乳幼児育成指導事業 保護者がわが子の成長、発達を理解し、育児不安やストレスを軽減するための幼児親子教室、ことばの相談、発達相談等を行います。	280万1千円(260万円)
こんにちは赤ちゃん事業 保健師、助産師等が生後4ヵ月までの乳児をもつ家庭を訪問し、母子の心身の状況や養育環境等を把握するとともに、様々な不安や悩みの相談、子育てに関する情報提供等を行います。	130万5千円(160万円)
教育相談・適応相談事業 教育相談員等を配置し、不登校児童・生徒等に関する教育相談、支援事業を行います。	313万3千円(312万円)
幼稚園カウンセラー事業 保護者の子育てに対する悩みや不安等の解消を図るカウンセラーを幼稚園に配置します。	38万7千円(38万7千円)

保育体制充実関係

新 公立保育所 AED 整備事業 公立保育所(10園)に、AED 機器(小児対応用)を配置します。	300万円
新 私立保育所 AED 設置事業費補助事業 AED 機器(小児対応用)を購入した民間保育園に対し、購入額の半額の補助を行います。	150万円
新 公立幼稚園 AED 整備事業 公立幼稚園(2園)に AED 機器(小児対応用)を設置します。	60万円
新 私立保育所体調不良児対応事業費補助事業 体調不良児の体調管理や児童の健康・衛生管理等を専門の看護師を置いて対応する私立保育所を補助します。	882万円
病児保育事業 病気療養中の保育に欠ける小学3年生以下の児童を病院等で預かります。	650万円(603万円)
病後児保育事業 病気回復期の保育に欠ける小学3年生以下の児童を病院等で預かります。	488万8千円(679万円)

長期休暇中の学童保育事業 長期休暇中、保育に欠ける小学3年生以下の児童を預かります。	360万4千円(322万2千円)
休日保育事業 日曜、祝日等に家庭での保育が困難な世帯の児童を預かります。	7万2千円(5万4千円)
地区児童クラブ、児童クラブ 放課後、保育に欠ける児童を児童クラブで預かります。	3,436万円(3,378万3千円)
心身障害児童クラブ事業 放課後保育に欠ける養護学校等に通学する児童を児童クラブで預かります。	374万2千円(439万1千円)
幼稚園預かり保育事業 地域の実情や保護者の希望に応じ、教育時間終了後に教育活動を行います。	141万7千円(159万円)
放課後子どもプラン事業 地域の参画を得て、放課後に子どもとともに勉強やスポーツ等を行う安全・安心な居場所を提供し、子どもと地域の交流を行います。	322万円(270万円)
低年齢児保育充実促進事業 1、2歳児担当の保育士を配置基準以上に配置する民間保育所の人件費等の一部を補助します。	1,182万8千円(1,330万6千円)
一時保育促進基盤整備事業 一時的に保育が必要となる児童を保育所にて預かります。	583万円(639万円)
子育て短期支援事業 一時的に養育が必要となる児童を児童福祉施設にて預かります。	84万8千円(123万円)
保育所広域入所委託事業 市外保育所に預けざるを得ない家庭の児童の他市町受入負担金を負担します。	3,700万円(2,500万円)
私立保育所運営事業、私立保育所管理運営補助事業 保育に欠ける児童の受入体制確保のため、私立保育所の運営費を負担・補助します。	12億9,764万7千円(12億8,976万5千円)
私立保育所産休代替職員費補助事業 私立保育所における受入体制の安定化のため、産休代替職員の賃金の一部を補助します。	134万円(134万円)
私立保育所延長保育事業 私立保育所における延長保育の促進のため、延長保育費用の一部を補助します。	5,764万5千円(5,813万7千円)
私立保育所障害児保育補助事業、ふれあい保育推進事業 私立保育所における障害児受入体制の充実のため、障害児受入費用の一部を補助します。	1,360万9千円(1,538万1千円)

地域子育て環境等充実関係

新 親子ふれあい交流事業 市内の全就学前子育て家族を対象に、親子でゲーム・遊び・歌等を通じた交流事業を開催します。	27万円
地域子育て支援センター事業 子育て家庭、サークルの支援活動、指導、地域の保育資源の情報提供等を行います。	717万4千円(663万3千円)
地域で育む子育て支援ネットワーク事業 地域の実情に合わせた地域ぐるみの子育て支援のあり方を協議し、関係事業を調整し、連携・協力し合うネットワークを運営します。	106万円(106万円)
母親クラブ活動費補助事業 市内23の母親クラブに対し、補助金を交付します。	434万7千円(434万7千円)
私立保育所地域活動費補助事業 私立保育所に対し、地域の子育て世帯や住民と園児との交流を図る活動費の一部を補助します。	270万円(330万円)

思春期体験学習事業	26万2千円(26万2千円)
小学生を対象に、命の大切さや父性、母性を育むための赤ちゃん うち国民健康保険事業特別会計 17万2千円 抱っこ体験、ふれあい・交流ができる体験学習会を行います。	

ひとり親家庭支援関係

ひとり親家庭ふれあいの集い事業	30万3千円(30万3千円)
ひとり親家族の親子が一堂に会し、ふれあい交流事業を開催します。	
母子家庭等児童生徒激励事業	172万8千円(162万8千円)
ひとり親家庭の子どもの小・中学校入学、中学校卒業のお祝い会を開催します。	
母子等福祉資金貸付事業	90万円(90万円)
ひとり親家庭等を対象とした貸付制度を運用します。	
母子家庭等医療費助成事業	3,646万2千円(3,644万円)
ひとり親家庭の保護者および児童ならびにひとり暮らし寡婦の医療費を補助します。	
母子家庭等児童就学奨励事業	280万円(238万円)
ひとり親家庭の子どもの高校授業料の一部を助成します。	
鯖江市母子寡婦福祉連合会運営補助事業	58万5千円(58万5千円)
鯖江市母子寡婦福祉連合会の運営費を助成します。	
自立支援教育訓練給付事業	20万円(20万円)
ひとり親家庭の母が就業するために受講した資格取得等講座の授業料の一部を助成します。	
高等技能訓練促進事業	185万4千円(370万8千円)
ひとり親家庭の母が就業するために修業中の生活費を補助します。	
ひとり親家庭支援事業	6万円(6万円)
ひとり親家庭に対し、生活援助や子育て支援を行う家庭生活支援員を派遣します。	
再掲：母子自立支援員設置事業	229万7千円(249万3千円)
母子自立支援員を配置し、ひとり親家庭等の相談・指導を行います。	

保育施設整備関係

保育所施設整備事業	3,570万円(570万円)
保育所のトイレ、空調等の改修などを行います。	

2 活気あふれる産業づくり

(1) にぎわいのあるまちをつくる

()内は平成20年度当初予算

中心市街地・商店街活性化関係

新 バイ・サバエ運動推進事業	250万円
鯖江商工会議所が実施するプレミアム券発行事業を支援します。	
街なか賑わいづくり振興交付金事業	2,130万円(1,880万円)
商店街、地域住民および商工会議所との協働による中心市街地や商店街の活性化に向けた取組みを支援する交付金を商工会議所に交付します。	
中心市街地活性化学生連携施設運営事業	289万円(246万4千円)
中心市街地の空き店舗を利用した学生連携事業拠点施設「らてんぼ」の運営などに支援を行います。	

観光、誘客イベント関係

新 さばえCM大賞事業	18万5千円
鯖江市をPRする広告映像を全国から公募し、優秀作品を市ホームページ等で活用します。	
つつじまつり開催事業	650万円(650万円)
西山公園においては市民参加の企画等、中心市街地商店街においては「にぎわい横丁」(物産市場、緑日広場、のだて等)を開催します。	
つつじまつり関連事業	162万4千円(162万4千円)
つつじ人形を製作し、JR鯖江駅や商店街に展示し、つつじまつりをPRします。	
もみじまつり開催事業	300万円(300万円)
西山公園嚮陽庭園をメイン会場としたイベント、中心市街地商店街においては「にぎわい横丁」を開催します。	
ゴールデンウィークおまつり連携事業	30万円(30万円)
本市と越前市におけるイベントを連携したスタンプラリーを開催します。	
地域の宝づくり交付金事業	100万円(100万円)
地域住民自らが地元の観光資源の発掘や観光地としての活性化に取り組む事業に対し、支援を行います。 ・豊地区(三床山遊歩道関連事業)	
観光協会等補助事業	250万円(250万円)
観光協会の運営に対し、支援を行います。	

景観形成推進関係

新 景観形成推進事業	50万円
建物や生垣など身近な町並みを対象とした景観コンクールを行い、市内の魅力ある景観を紹介します。	

まちづくり交付金制度を活用したまちづくり関係

河和田地区	8,000万円(1億1,000万円)
うるしの里にふさわしい景観に配慮した街並み形成を図るほか、道路、橋梁、消雪設備などの生活基盤の整備を行います。	

神明、鯖江地区	9,200万円(1億6,150万円)
街なかの道路、公園の整備、歩道のバリアフリー化のほか、神明苑を多機能型健康福祉施設として整備します。	
立待地区	1,930万円(5,000万円)
歴史的街並みを今に残す「七曲り通り」など各史跡を散策する道路のグレードアップ、住民参加による近松門左衛門をテーマとした「まちづくり」などを進めます。	

(2) 個性豊かなものづくりのまちをつくる

ものづくり振興交付金	4,320万円(4,170万円)
------------	-------------------

眼鏡・繊維・漆器産業界の振興を目的に、福井県眼鏡協会、鯖江市繊維協会、丹南ファッション振興会および越前漆器協同組合に対し、交付金を交付します。

研究・開発支援関係

わが村自慢の一品創出支援事業	95万円(150万円)
地域の伝承料理や特産品の創出に対し、補助します。	
地場産業新製品・新技術開発等支援事業	1,068万6千円(1,068万6千円)
市内中小企業等が行う新製品・新技術の開発や特許権取得など、製造技術の高度化に関する事業ならびに新事業の創出および業種転換等に関する事業に対し、その経費の一部を補助します。	
産学官連携促進支援事業	30万円(60万円)
市内中小企業が学術研究機関と連携して行う共同研究開発等の取組みに対し、その経費の一部を補助します。	

販路拡大・販売促進支援関係

眼鏡産直ショップ開設促進事業	800万円(300万円)
眼鏡製造企業自らが消費者に直接販売する店舗を市内に新設する経費および販売促進経費の一部を補助します。	
ハウスブランド育成支援事業	30万円(90万円)
自社ブランドの確立を目指す市内中小企業に対し、その販路開拓経費の一部を補助します。	
地域産業販路拡大支援事業	50万円(150万円)
前年度および前々年度に国・県・市の補助採択を受け開発された新製品の販路開拓事業を行う市内中小企業に対し、その経費の一部を補助します。	
中国市場販路開拓支援事業	50万円(150万円)
中国で開催される眼鏡見本市(北京、上海、香港)に出展する市内中小企業に対し、出展費用の一部を補助します。	
異分野見本市等出展支援事業	90万円(90万円)
異分野の見本市に出展する市内中小企業に対し、出展費用の一部を補助します。	
鯖江物産協会事業補助金	60万円(60万円)
物産協会が行う地場産業・製品のPR、販売活動に対し、支援を行います。	

企業誘致関係

新 起業・創業促進支援事業	100万円
市内で製造業およびソフトウェア業を起業・創業した企業（法人に限る）に対し、祝い金を給付します。	
工場立地助成事業	2,817万円（7,694万6千円）
県内外の優良企業が市内において用地取得および工場の建設等を行う場合に、その経費の一部を補助します。	
起業者（IT等）市内定着促進事業	30万円（30万円）
福井高専地域連携テクノセンターアントレプレナーサポートセンターに入居しながら創業を目指す起業者に対し、本格的な事業着手にあたっての事務所賃貸料の一部を補助します。	

産地活性化・産地PR関係

新 鯖江市地域活性化プロジェクト運営負担金	100万円
全国の学生を対象の新しいアプローチでの地域活性化プランコンテストの開催に対し支援を行います。	
地方の元気再生事業	3,500万円（315万円）
眼鏡産地が持つ高品質な商品や加工技術とIT技術とを結び付けることで産地の活性化を促進します。	
大学・高専連携産業振興事業	16万4千円（50万円）
企業の課題と県内の大学・高専の技術開発等の情報とをマッチングする情報交換会を開催します。	
丹南産業フェア開催事業	1,100万円（1,100万円）
丹南5市町を中心とした企業が、最先端技術や地場産品の展示PR、即売を行うフェアを開催します。	
ふくいファッションイベント開催事業	25万千円（50万円）
繊維産地PRを図るふくいファッションイベントの開催に対し、補助します。	

人材育成、人材活用関係

地場産業後継者育成事業	97万円（100万円）
地場産業に関する授業や体験およびファッションデザイン画講座を丹南高校と連携して開催します。	
団塊の世代人材登録事業	30万円（30万円）
企業の人材不足解消策として、有能で定年後も働く意欲のある人材を登録します。	
地域産業人材育成支援事業	80万円（90万円）
市内の企業および個人事業者が従業員等に対し、公的機関が実施する人材養成講座の受講を命じ、これを修了した場合、受講経費の一部を補助します。	
短期ビジネススクール開催事業	50万円（45万円）
優れた産業人材育成のための短期集中講座を県立大学の後援を受け、商工会議所との共催で開催します。	
眼鏡職人PR事業	98万5千円（90万円）
職人の地位向上と後継者不足の解消を目的に、「眼鏡職人」と「技」にスポットを当てた企画を、学生との連携により市ホームページに掲載します。	
ビジネス支援事業	97万7千円（103万9千円）
文化の館内に「ビジネス支援コーナー」を設置し、ビジネス関連情報を提供します。	

農業経営基盤・生産体制強化関係

新 水田 100%活用さばえ菜花・飼料米等推進事業	800 万円
穀物・景観作物・果樹等の作付に対して 10 a あたり 8,000 円、増加した加工用米出荷に対して 10 a あたり 10,000 円を助成します。	
新 地産地消生きがい園芸ハウス事業	250 万円
集落営農体の少量多品目の野菜生産を生産するためのハウスに対し補助を行います。	
新 さばえブランド米等特産物販売戦略推進事業	50 万円
競争力のある高品質で付加価値の高い安全・安心な農産物づくりと、水田園芸を中心とした産地形成に向けてサバエブランドの確立に対して補助します。	
地域農業サポート事業	308 万 6 千円(330 万円)
農地の集積が困難な山間地・都市近郊地域における農家の実情に合わせたプランを作成し、農作業の受委託、市民農園開設等の費用の一部を補助します。	
米の需給調整達成集落緊急支援対策事業	300 万円(330 万円)
生産調整参加者へのメリット措置として、生産調整を達成した集落に対し、生産調整面積に応じ 10 アール当たり 1,000 円を助成します。	
水田農業確立事業	102 万 9 千円(3,729 万 3 千円)
地域営農体制の構築を図る活動に対し、助成します。	
農業生産総合推進対策事業	65 万円(135 万円)
直播奨励策として播種機をレンタルするほか、循環型農業の普及・定着に向け有機性資源循環利用システムを確立します。	
水田園芸産地育成促進事業	289 万 1 千円(416 万 4 千円)
水田園芸生産基盤となるパイプハウス等の設備を整備します。	
農業法人化促進支援事業	90 万円(90 万円)
農業生産法人を設立する費用の一部を補助します。	

農林業生産基盤整備関係

新 県営松ヶ鼻頭首工改修事業負担金	310 万 2 千円
設備の改修を行い、災害の未然防止と農業用水の安定的供給を行います。	
土地改良事業(県補助・単独)	4,000 万円(3,600 万円)
農道舗装、用排水路等の農業用施設の整備を行います。	
再掲：中山間地域総合整備事業(県営事業負担金)	4,425 万円(2,437 万 5 千円)
河和田地区において、圃場、ため池、用排水路および農道の整備を行います。	
県営経営体育成基盤整備事業(県営事業負担金)	200 万円(250 万円)
北中山北部地区および乙坂今北・落井地区において、区画整理および暗渠排水の整備を行います。	
林道事業(県補助・単独)	2,700 万円(2,250 万円)
林道の改良、舗装、維持補修等を行います。	

鳥獣等被害防止関係

有害鳥獣駆除事業	213 万 1 千円(197 万 8 千円)
農作物の被害状況の把握、防除対策の検討、有害鳥獣駆除計画の立案、防護柵・電気柵等の被害防止施設の設置、猟友会との連携による駆除等を行います。	
美しい森林景観再生事業	250 万円(0 万円)
美しい森林景観の再生のために広葉樹等の植栽を行います。	

鳥獣害の無いまちづくり事業 一般市民を対象に、農山村を囲む森林環境整備の重要性を再認識するための講演会、ワークショップ、体験学習会等を行います。	20万円(20万円)
松くい虫被害総合対策事業 松くい虫による森林被害の調査および伐倒駆除を行います。	139万円(140万円)

(3) 働きやすいまちをつくる

ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)関係

新 ワーク・ライフ・バランス推進事業(啓発) 研修会等を地域・職場で実施します。	50万円
新 ワーク・ライフ・バランス推進事業(子育て応援企業推進事業) 事業所内保育の実施に取り組む市内企業に対し支援を行います。	336万円

生活安定資金融資関係

勤労者生活安定資金融資事業	1億円(1億円)
就業者生活安定資金融資事業	250万円(250万円)
労働者信用基金協会預託事業 融資制度利用者の保証料を低廉維持するために、福井県労働者信用基金協会に預託をします。	1,780万円(1,780万円)
未組織勤労者信用保証料補給支援事業 融資制度利用者の保証料を低廉維持するために、福井県労働者信用基金協会に預託をします。	65万円(65万円)

就職支援関係

就職支援・若者就職支援事業 フリーターやニートに対する意識改革講演会およびビジネスマナー講習会の開催や専門家のカウンセリングを実施します。	84万円(84万円)
--	-------------

雇用創出関係

新 ふるさと雇用再生特別交付金事業 地域の実情や創意工夫により、求職者の安定的雇用機会を創出します。	3,627万円
新 緊急雇用創出事業 市が民間企業、シルバー人材センター等に事業を委託することで、非正規労働者、中高年齢者等の一時的な雇用・就業機会の創出等を行います。	6,103万9千円

3 めくもり感じるふれあいづくり

(1) 個性、創造性を育めるまちをつくる

()内は平成20年度当初予算

市民教養向上関係

ふるさと鯖江検定事業	50万円(50万円)
ふるさと鯖江に関する様々な分野の検定を実施し、ふるさとへの理解を高めます。	
ふるさと偉人顕彰事業	71万4千円(70万円)
ふるさと鯖江にゆかりのある偉人の歩みを正しく理解していただくために、子どもたちに冊子を配付します。	
ライブラリーカフェ開催事業	12万円(12万円)
文化の館喫茶室という気軽な雰囲気の中で、様々な分野で活動されている方の話を聞き、語り合う場を提供します。	
映像シアター開催事業	10万円(10万円)
文化の館ホールにて、名画等の鑑賞会を開催します。	
間部学講座事業	44万9千円(41万3千円)
本市の歴史・産業・自然等の様々な分野に関する講座を開催します。	
近松講座事業	166万4千円(135万5千円)
近松に関する講座の開催、文楽観劇等を行います。	

歴史・文化・芸術体験学習関係

新 鯖江市内遺跡活用事業	12万円
昔の生活に直結する道具や料理などの創作活動や史跡などを巡る活動を行います。	
歴史のまちづくり振興プロジェクト事業	700万円(1,200万円)
郷土の偉人「近松門左衛門」を活用した近松関連公演を行います。	
ふるさとアート工房事業	45万円(46万円)
郷土出身の芸術家を講師に招き、作品を制作する実技講習を開催します。	
伝統文化体験事業	28万2千円(28万1千円)
小学生を対象とした茶道および華道等の体験講座を開催します。	
再掲: 間部学講座事業	44万9千円(41万3千円)
本市の歴史・産業・自然等の様々な分野に関する講座を開催します。	
再掲: 近松講座事業	166万4千円(135万5千円)
近松に関する講座の開催、文楽観劇等を行います。	

文化財、文化施設整備関係

新 資料館リニューアル事業	1,200万円
久里洋二ほか郷土作家の展示を拡充し新資料館を充実させます。	
新 まなべの部屋充実事業	1,000万円
鯖江藩主間部公に関連した部屋を整備します。	
今北山・磯部・弁財天古墳群調査事業	510万円(600万円)
弁財天古墳群の地形測量を行います。	
鯖江市内古建築調査事業	40万円(85万1千円)
市内の古建築を調査して、報告書を作成し、国登録文化財に申請を行います。	

文化財解説看板設置事業	115万円(58万円)
市内に点在する文化財の場所に、解説看板を設置します。	

生涯スポーツ振興関係

生涯スポーツ振興交付金事業	1,675万円(1,675万円)
体育協会が企画から実施までを行う独自の事業に対し、交付金を交付します。	
総合型地域スポーツクラブ育成事業	648万2千円(659万2千円)
地域の市民自らの手で多世代、多志向、多種目により活動を行う総合型地域スポーツクラブの活動に対し、補助します。	

(2) 自らが守り育てる社会をつくる

市民活動支援関係

融和と協働のまちづくり事業	8,544万3千円(8,544万3千円)
地域自らが知恵を出し合い自主的に取り組む地域の歴史、文化、生活、自然などの地域資源を活かした事業、地域活性化に資する事業等を支援する交付金を交付します。	
連合会交付金	2,899万5千円
地区交付金	2,561万5千円
町内交付金	2,583万3千円
ふるさとふれあい交付金	500万円
安全で明るいまちづくり補助事業	130万円(130万円)
防犯面での安全性を高めるため、町内会や地区区長会が実施する街路灯整備事業に対し、その経費の一部を補助します。	
コミュニティビジネス支援事業	25万円(25万円)
地域の問題解決や地域資源の発掘・活用などにビジネスの手法を借りて取り組むコミュニティビジネスの事業化や経営基盤の強化を目指した講座の開催、専門家による相談会を開催します。	
ボランティア養成事業	52万1千円(53万5千円)
市民活動に関する人材養成講座を開催します。	
NPO法人育成支援事業	28万円(38万円)
市民団体のNPO法人化に要する経費およびNPO法人が組織・活動強化を目的に行う事業経費に対し、補助します。	
まちづくり基金事業	150万円(150万円)
市民団体が新たに取り組む社会貢献事業に対し、補助します。	

(3) 市民が支え合うまちをつくる

消費者保護・育成関係

消費者啓発事業	20万9千円(24万9千円)
消費生活に関する講座を開催します。	
消費者生活相談事業	552万5千円(549万3千円)
消費生活に関する苦情や相談に応じ、問題解決のアドバイス、斡旋解決を行います。	
鯖江市くらしをよくする会運営補助事業	9万9千円(9万9千円)
消費生活の正しい普及を図る等を行う鯖江市くらしをよくする会の運営経費に対し、補助します。	
地区生活学校事業補助金	7万5千円(7万5千円)
消費者団体が実施する啓発活動に対し、補助します。	
移動消費生活展開催事業	12万円(12万円)
市内 12 会場で消費生活に必要な知識のパネル展示等による啓発事業を行います。	

消費者契約被害予防啓発事業 市内4会場以上で寸劇を上演します。	6万円(6万円)
------------------------------------	-----------

交通安全推進関係

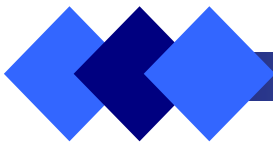
交通指導員運営支援事業 街頭指導、イベントにおける交通整理等の活動を行う交通指導員を委嘱します。	460万3千円(451万4千円)
交通指導員会運営補助事業 交通安全広報および教育活動等の交通指導員会の事業に対し、補助します。	36万円(36万円)
交通安全協会運営補助事業 交通道德の高揚、交通事故防止等の啓発を行う交通安全協会の活動に対し、補助します。	45万円(45万円)
シルバー交通安全推進員事業 高齢者を対象に家庭訪問等で交通安全の呼びかけを行うシルバー交通安全指導員を委嘱します。	35万6千円(42万円)
交通安全推進事業 交通安全市民大会、飲酒運転根絶寄書コンクール等の交通安全普及啓発事業を行います。	99万5千円(104万7千円)
交通安全教室開催事業 交通安全教育指導員による交通安全教室の開催、交通安全意識の啓発を行います。	496万4千円(503万円)

男女共同参画推進関係

新 男女共同参画プラン改定事業 市民の意識調査を行い、男女共同参画プランを改定します。	100万円
男女共同参画啓発事業 男女共同参画に関するパネル展、情報紙等による啓発のほか、市民の意識調査等を行います。	190万8千円(155万5千円)
男女共同参画推進大会開催事業 男女共同参画推進に関する関係者および市民の参加のもとに「男と女輝くさばえフェスタ」を開催します。	68万3千円(76万2千円)
男女共同参画ネットワーク運営補助事業 男女共同参画ネットワークに対し、活動経費を補助します。	27万円(27万円)
女性の社会参画促進事業 女性を対象とした社会参画講座の開催、女性の自主学習活動の支援を行います。	25万1千円(23万円)
新米お父さん学級開催事業 第1子を授かった新米のお父さんを対象に、調理実習や妊婦模擬体験等による育児への理解・協力を促す教室を開催します。	30万6千円(27万6千円)

国際交流関係

多文化共生推進事業 市内に住む外国人市民を教育機関、市民団体、町内会が行う交流事業に派遣したり、外国人市民を対象とした生活相談等に通訳等の支援者を派遣します。	22万円(15万円)
在住外国人生活支援事業 市内生活ガイドマップ(英語版、中国版)を増刷し、市内在住の外国人に必要な生活情報を提供します。	28万円(60万円)
国際交流事業補助金 鯖江市日中友好協会および鯖江市国際交流協会が行う国際交流事業に対し、補助します。(含日中友好協会30周年記念事業補助)	372万円(307万円)



地域福祉活動支援関係

地域住民福祉活動推進事業費補助金	653万4千円(660万円)
社会福祉協議会に対し、無料法律相談、地区ネットワーク推進、ボランティアセンター事業等のための補助を行います。	
社会福祉協議会運営補助事業	240万円(242万5千円)
社会福祉協議会に対し、運営費の補助を行います。	
福祉の地域づくり推進協議会事業費補助金	120万円(120万円)
福祉の地域づくり推進協議会に対し、事業費等の補助を行います。	

人権尊重の推進関係

新 福井被害者支援センター負担金	23万8千円
NPO法人福井被害者支援センター(犯罪被害者等早期援助団体)を支援します。	

4 未来を担うひとづくり

(1) 幼児教育の環境をつくる

()内は平成20年度当初予算

特色ある幼児教育関係

こどもの読書支援事業 文化の館において、図書の充実のほか、読書のきっかけづくりのために、乳幼児から児童生徒を対象に、絵本の読み聞かせや紙芝居などのイベントを開催します。	200万円(210万円)
アーツクルーズ事業 地元で活躍する芸術家や演奏家とともに市内の幼稚園や保育所に出かけ、幼児をはじめ市民が芸術・文化に触れる教室を行います。	40万円(39万1千円)
幼児体操ふれあい事業 鯖江市食育推進計画に基づき、幼稚園において、食べ物の育ちを知るための栽培活動、伝統料理などの調理実習体験を行うほか、保護者向けの学習会を開催します。	79万4千円(79万4千円)
幼稚園食育推進事業 鯖江市食育推進計画に基づき、幼稚園において、食べ物の育ちを知るための栽培活動、伝統料理などの調理実習体験を行うほか、保護者向けの学習会を開催します。	42万円(42万円)
3歳児保育事業 市内の7つの幼稚園において3歳児保育を行います。	1,633万5千円(1,526万6千円)
子育て支援事業 幼稚園児の保護者に対し、保育参観や保育参加の場の提供を行うほか、未就園児に対し、園の開放により交流の場を提供します。	34万5千円(34万5千円)
再掲：幼稚園預かり保育事業 教育課程に係る教育時間終了後、希望する幼児を対象に預かり保育を行います。	141万7千円(159万円)
再掲：幼稚園カウンセラー事業 保護者の子育てに対する悩みや不安等の解消を図るカウンセラーを幼稚園に配置します。	38万7千円(38万7千円)

(2) 生きる力を育む環境をつくる

特色ある教育関係

新 学校支援ボランティア活動促進事業 学校が、学習支援や見守り活動、部活動指導など地域の方々の支援をまとめる体制づくりを行います。	150万円
特色あるスポーツ事業 体操専門家による新学習指導要領に沿った体育・保健体育の実技研修会を開催します。	27万円(27万円)
社会人・地域人材活用事業 授業および部活動に社会人や地域の人材を活用します。	180万円(180万円)
中学生体験活動支援事業 中学2年生を対象に、市内事業所で2日間就業体験を行う事業を行います。	105万円(104万円)
中学生野外活動事業 中学1年生を対象に、県内キャンプ場で2泊3日のキャンプをとおして、様々な野外活動事業を行います。	71万3千円(66万3千円)

公民館合宿通学事業	90万円(107万4千円)
親元から離れ、公民館で宿泊しながら、地域資源を活用した様々な体験学習に取り組む事業を行います。	

食育推進関係

地域食育モデル育成事業	78万円(80万円)
食事バランスガイドの作成、郷土料理・地元食材を活用した料理の体験事業等を行います。また、本市の食育推進計画を検証します。	
食育学習推進事業	300万円(300万円)
小学校において、年間を通して、食の知識、食への理解を深めるための学習、体験活動などを行います。	
地域における食育学習事業	103万5千円(103万6千円)
公民館を拠点に、伝承料理、農業体験、講演会、親子料理教室等を開催し、食を通して家庭の絆を深めます。	
再掲：食生活改善推進事業	127万3千円(172万8千円)
望ましい食行動や食習慣の理解を深める教室や講座、食生活改善を推進する推進員の養成講座を開催します。	
再掲：食育フェア開催事業	50万円(103万5千円)
親子や家族で楽しみながら様々な食育の体験等ができる食育フェアを開催します。	
再掲：幼稚園食育推進事業	42万円(42万円)
鯖江市食育推進計画に基づき、幼稚園において、食べ物の育ちを知るための栽培活動、伝統料理などの調理実習体験を行うほか、保護者向けの学習会を開催します。	

教育の充実関係

総合的な学習推進事業	876万円(1,016万6千円)
小中学生の自主性および創意工夫能力を養うため、総合的で多岐にわたる学習活動を行います。	
英語に親しむ活動事業	540万円(360万4千円)
新指導要領により小学5・6年生を対象に、外国人講師による授業の支援を行います。	
I T学習支援事業	216万円(216万円)
情報教育の推進、充実を図るため、小中学校にI T学習の講師を派遣します。	

(3) 健やかな成長を育む地域・家庭環境をつくる

青少年健全育成関係

新 勤労青少年ホーム活性化事業	25万5千円
若者が集い次の世代を担う人材となるよう、講座内容の充実等を行います。	
新 家族のふれあい写真コンテスト事業	10万円
小学生以下の子どものいる家族を対象に、年度ごとにテーマを決め、家族写真を募集し、優秀作品を表彰します。	
青少年健全育成事業	66万2千円(166万8千円)
家庭教育啓発紙「はぐくみ」を発行します。	
青少年健全育成鯖江市民会議事業補助金	315万円(350万円)
青少年健全育成鯖江市民会議の事業に対し、補助します。	

心の電話相談活動費補助金 電話による相談事業を行っている「心の電話」の活動費に対し、補助します。	4万5千円(4万5千円)
少年警察協助力員会事業補助金 社会奉仕の精神をもって少年の非行防止と福祉増進に努める「少年警察協助力員会」に対し、補助します。	4万5千円(4万5千円)
スカウト育成会活動補助金 社会への奉仕活動を通じ、青少年の健全育成に努める「スカウト育成会」の活動に対し、補助します。	9万円(9万円)
再掲：新 西山公園イルミネーション整備事業 西山公園をLEDでライトアップするのにあわせ、家族が作る電飾ツリーコンテストを行います。	500万円

地域の交流関係

成人式地区別交流会事業 成人式典の後、地区公民館で新成人の地区別交流会を行い、若者と地域の連帯感を育てます。	73万9千円(73万9千円)
親と子のふれあい事業 青少年育成協議会や社会教育団体との連携により、各地区単位に親と子の絆を深める講座等を開催します。	50万円(50万円)
地域青年交流事業 青年を対象に、青年の地域活動への参加を促す交流会を各地区単位で開催します。	50万円(50万円)
再掲：放課後子どもプラン事業 地域の参画を得て、放課後に子どもとともに勉強やスポーツ等を行う安全・安心な居場所を提供し、子どもと地域の交流を行います。	322万円(270万円)